

## <自民党員を募集しています>

- 入党頂くと、総裁選で投票できます。
- 総裁選の前2年継続して党費(一般党員4,000円)を納めた方は、総裁選の有権者となります。
- 詳細は自民党中央区第二十支部までお問合せください。

自由民主党 東京都中央区 第二十支部

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-19-3

TEL/FAX **03-3666-6651**

## 支部長(かみや俊宏)プロフィール

区議会・附属機関 福祉保健委員会  
子ども子育て・高齢者対策特別委員会  
青少年問題協議会

自民党 東京都連青年部政策副委員長  
中央区総支部副企画広報委員長  
中央区第二十支部支部長



1981年 中央区(日本橋浜町の北井医院)生まれ。親子三代久松小卒 早実中高卒

2004年 早稲田大学政治経済学部卒 (株)伊勢丹入社

2007年 東京都職員(予算編成等)

2017年 衆議院議員 平沢勝栄 秘書(国会事務所)

2019年 初当選

家族 妻・息子(2017年生まれ)・娘(2020年生まれ) 共働きで子育て真っ最中!

かみや俊宏 連絡先

〒103-0007 中央区日本橋浜町2-19-3  
Mail: info@kamiya-toshihiro.com  
Web: kamiya-toshihiro.com



# 討議資料



2021年1月

自由民主党 東京都中央区 第二十支部

# 2020年の主な活動状況のご報告

新型コロナウイルス感染症の影響により多くのご苦労・ご負担をお感じのことと存じます。自民党中央区第二十支部長の神谷俊宏は、**コロナ対策に係る医療、経済、教育環境の整備、待機児童解消、高齢者・障害者施策の充実等に努め**、区議会で編成された補正予算では、以下の取組を推進しました。

## 福祉保健

- 新型コロナウイルス感染症患者入院医療費の公費負担7,000万円(5月補正)
- 障害福祉介護サービス事業所緊急支援給付金4,600万円(6月補正)
- 高齢者福祉施設におけるPCR検査費用助成873万円(11月補正)
- 中央区PCR検査センターの開設延長6,771万9千円(11月補正) など

## 経済

- 特別定額給付金の支給171億6,256万1千円(4月補正)
- 商工業融資23億8,194万4千円(6月補正)
- 共通買物券の追加発行2億6,077万4千円(9月追加補正)
- 飲食業団体・商店街の事業等への支援4,800万円(11月補正) など

## 教育・子育て

- ひとり親世帯への臨時特別給付金の支給9,675万3千円(6月補正)
- 保育所等への新型コロナウイルス感染症対策の強化2,691万9千円(6月補正)
- 小中学校1人1台タブレット端末の整備7,366万5千円(9月補正)
- 出産支援タクシー券の追加交付2,688万3千円(11月補正) など

**足らざるところも多々あると存じますが、引き続きご意見・ご要望をお聞かせ頂けますと幸いです。**

また、2020年は区議会本会議での一般質問に2回登壇し、区政へ様々な提言を行うとともに、**区議会の一員として国や東京都に対して、意見書を提出して参りました。意見書提出にあたっては、原案作成を行う等、積極的な政策提言を行ってきたところであります。**

さらに、コロナ禍で活動が制限される中、街頭活動や地域活動もオンラインも活用しながら、実施して参りました。

一方で、中央区の抱える課題である、都の定める二次保健医療圏による本区内の病床数不足、東京の頭脳部・心臓部としての本区の機能強化の必要性があらわになりました。本年も皆様のご意見をお伺いさせて頂きながら、諸課題に取り組んで参ります。

ここに、**2020年の主な活動状況等をまとめた資料**を送付させて頂きますのでご高覧頂けますと幸いです。

## 地域活動

■ 元徳神社清掃(浜町2丁目)



■ 防災区民組織・倉庫整理(浜町緑道)



■ 久松防犯協会パトロール



■ 日本橋消防団・上級救命再受講



■ 東京青年会議所中央区委員会



■ (一社)浜町エリアマネジメント  
～浜町きれいプロジェクト～



## 街頭活動

■ 1月1日のトルナーレ前(浜町3丁目)



■ 辻代議士との街頭活動(水天宮交差点)



\* 2021年は1月1日に予定していたトルナーレ前での街頭活動、新春の日本橋各地での街頭演説は新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、自粛しました。

# 討議資料 - 1

## 中央区議会議員かみや俊宏 区議会レポートVOL.2 2020年春号

### 議会報告 令和二年第一回定例会 一般質問を行いました!

(詳細は裏面をご覧ください)

令和二年3月2日(月)、第一回中央区議会定例会で初めてとなる本会議での一般質問を行いました。  
2月28日(金)に山本泰人区長の所信表明、3月2日(月)、3日(火)両日に各会派の一般質問が行われました。  
予算特別委員会での審議後、本会議で令和二年度各会計予算案が可決されました。

### 令和二年度中央区予算概要 一般会計 1,183億7,461万円

(前年度比、152億4,186万1千円、14.8%増)

一般会計予算の主な内訳は、

- 1 福祉保健費は、子育て支援費に約172億円、社会福祉費に約158億円。
- 2 都市整備費は、7地域の市街地再開発助成に約197億円。
- 3 教育費は、学校の改修・改築等の学校運営費に約146億円。
- 4 環境土木費は、環境費に約48億円、公園河川費に約22億円。
- 5 区民費では、地域産業費に約47億円、文化スポーツ費に約18億円等となっています。

	令和二年度予算額	構成比
一般会計	1,183億7,461万円	100%
1 福祉保健費	375億3,335万円	31.7%
2 都市整備費	235億2,843万円	19.9%
3 教育費	203億9,826万円	17.2%
4 環境土木費	102億8,411万円	8.7%
5 区民費	86億2,265万円	7.3%

\*一般会計予算総額と上位5分野の予算額・構成比

### 新型コロナウイルス感染症対策 政府へ意見書を提出!

区は、令和2年2月に中央区新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、3月18日からは新型コロナウイルス感染症対策緊急特別資金として緊急融資を実施しています。

3月30日には、中央区議会として9項目からなる「新型コロナウイルス感染症への対策を求める意見書」の政府提出を決議しました。また、区行政にはハッピー買物券の増額・プレミアムの拡充等も要望し、令和2年度は発行総額18億円、プレミアムは10%から20%へ拡充されることとなりました。

\*レポート不要の場合、お手数ですがご連絡頂けると幸いです。また、区民の皆様との双方向のコミュニケーションを行い、皆様の声を区政に反映していきたいと考えています。区政やレポートに関するご意見・ご質問、お待ちしております。

## 議会報告

# 令和二年 第一回定例会 かみや俊宏の一般質問(概要)

インターネット中継は  
こちらから



### 1 地域振興施策の充実を提案!

#### Q1 質問概要

- 町会・自治会等への新たな支援として **SNS利活用支援** や **町会・自治会ネットの機能見直し** 等を行うべき。
- ここ20年、地区委員会への支援額が減少しているが、**補助金の検討**を深め、**青少年の健全育成を推進**すべき。

#### A1 区長答弁

- SNS利活用支援はアドバイザー派遣を検討する。町会・自治会ネットは区が更新作業を支援し、更新時期を捉え、内容・機能の充実に努める。
- 各地区委員会への支援は、補助対象事業の規模なども考慮した補助制度のあり方を検討する。

### 2 日本橋東部地域・隅田川テラスの活性化を提案!

#### Q2 質問概要

- 浜町グラウンドやデイキャンプ場の増・改築により **スポーツ環境等を充実**すべき。
- 昭和51年、都営新宿線の浜町駅工事中に発掘され、現在は八王子市の倉庫で保管されている **ナウマンゾウの化石「浜町標本」**を活用し、地域住民が地元に着愛を持つ取組を推進すべき。

#### A2 区長答弁

- 緑化整備やテラスへのアクセス空間整備等の検討を進める。また、都と連携を図り水辺空間の創出を推進する。デイキャンプ場、運動場等は改修にあたり充実に図る。
- ナウマンゾウの化石、「浜町標本」は大変貴重であり、ホームページで紹介するなど、活用方法を検討する。

### 3 コロナウイルス等2020大会前後の安全対策の充実を提案!

#### Q3 質問概要

- 近年、災害等が多くなってきており、公助の役割も益々高まることから **公助の取組**をハード・ソフトの両面から **更に進めていくべき**。

#### A3 答区長

- 地域防災計画を修正する他、災害情報一斉送信システムの導入、防災拠点への蓄電池配備、防災マップアプリのチャット機能の整備等に着手し公助強化を積極的に図る。

### 4 条例制定を含めた受動喫煙防止対策を提案!

#### Q4 質問概要

- 民有地で発生が懸念される **受動喫煙防止対策の指導・対策**を充実すべき。
- 健康増進法改正や東京都受動喫煙防止条例を踏まえ **受動喫煙防止**を主目的とする **新たな条例制定**を行うべき。

#### A4 区長答弁

- 現在、実施している巡回パトロールを増強し、民有地での喫煙により受動喫煙が生じる場合には、その中止・是正を求めるなど、路上等における対策の強化を図る。
- 東京都受動喫煙防止条例は、屋外での喫煙を規制の対象としていないことから、区は喫煙者や事業者が守るべきルールを条例化する等、実効性のある対策を検討する。

### 5 子育て・教育環境の充実を提案!

#### Q5 質問概要

- 人口増加等、近年の環境変化を踏まえ、**待機児童解消、保育の質の向上**に向けた取組を更に推進すべき。
- 小中学校の **学習、スポーツ、ICT(情報通信技術)環境**を充実すべき。

#### A5 区長・教育長答弁

- 定員拡大を図り早期の待機児童解消を目指す。また、指導体制の充実・強化に向けた組織整備を行う。
- 達成感ある運動会を実施するため慎重に検討していく。
- ICT環境の充実は、無線LANの整備、小・中学校全校にタブレット端末の導入、大型提示装置を普通教室に設置する。ICT支援員は国基準の倍近い、週2回以上の巡回を予定。

#### 質問の考え方

今回は3項目6分野で15の質問を行い、その考え方は次の3点、  
①地域で数多くご意見を頂いたこと  
②議席をお預かりする前から訴えていたこと  
③行政の職員だった時に感じていたこと  
でした。  
これらに区長と自民党会派とが結んだ10の政策協定・30の重点政策要望を紐づけて質問しました。(右側の網掛け項目)  
また、第一回定例会は新年度予算案が発表されるタイミングなので新年度の展開を中心に質問しました。  
さらに、「受動喫煙防止対策」と「小中学校の運動環境」は地域で多く伺ったご意見でしたので、個別に質問しました。

#### 自民党区議団と区長との「政策協定」(概要)

- 1 築地市場跡地の再開発
- 2 日本橋川周辺の魅力向上、日本橋上空首都圏の地下化
- 3 臨海地域への地下鉄新線の早期整備
- 4 商業・観光業など区内産業の育成
- 5 **年少人口の急増に対応した子育て・教育環境の充実**
- 6 今後予想される高齢社会への対応
- 7 **地域コミュニティの活性化**
- 8 **防災対策・帰宅困難者対策等の推進**
- 9 老朽化した本庁舎の整備促進
- 10 **将来を見据えた総合的なまちづくりの推進**

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う本会議傍聴の自粛要請に伴い写真撮影を行っておりません。

## 討議資料 - 2

# 中央区議会議員かみや俊宏 区議会レポートVOL.3 緊急特別号

### 区民のみなさまへお届けする新型コロナウイルス支援策<4月25日現在>

\* 状況は変化しております。詳細は、各窓口へご確認くださいませ。

#### <個人のみなさまへの主な支援策>

##### 給付金等

###### ■特別定額給付金 <おひとり10万円>

\* 対象：4月27日現在の中央区の住民基本台帳登録者  
\* 5月下旬頃申請書を発送予定。  
(世帯主、奥様、お子様一人の場合30万円)  
☎総務省特別定額給付金コールセンター  
03-5638-5855

###### ■住居確保給付金 <4月20日より対象拡大>

\* 支給期間：3か月（最大9か月）  
\* 対象：賃貸住宅等に入居し、離職・または事業を  
廃止した方等  
☎中央区生活支援課：電話03-3546-5303

###### ■区内共通買物券

\* 発行総額18億円  
\* プレミアム20%  
☎中央区観光商工課：03-3546-5487

###### ■小学校休業等対応支援金 <1日4,100円>

\* 対象：小学校の臨時休業等で休業した個人で  
仕事をする保護者の方  
☎学校等休業助成金・支援機等相談コールセンター  
0120-60-3999

##### 貸付

###### ■応急小口資金

\* 貸付額等：1世帯30万円以内  
\* 条件：返済最大30か月以内、  
連帯保証人10万円以内不要  
無利子  
☎中央区生活支援課  
03-3546-5496 / 03-3546-5303

###### ■緊急小口資金

\* 貸付額：20万円以内  
\* 条件：返済2年以内、  
連帯保証人不要、  
無利子  
☎中央区社会福祉協議会  
03-3206-0506

###### ■総合支援資金

\* 貸付額：二人以上世帯：月額20万円以内  
/単身世帯：月額15万円以内  
\* 条件：返済10年以内、  
連帯保証人不要、無利子  
☎中央区社会福祉協議会  
03-3206-0506

##### 税金(納税の猶予・減免)

###### ■特別区民税・都民税

☎中央区税務課：03-3546-5270~5275

###### ■都税

☎中央都税事務所：03-3553-2151

###### ■国税

☎国税局猶予相談センター：03-6672-3503  
東京国税局：03-6672-3503

##### 社会保険料(支払猶予等)

###### ■国民年金

☎中央区保険年金課：03-3546-5370

###### ■国民健康保険料

☎中央区保険年金課：03-3546-5362

###### ■介護保険料

☎中央区保険年金課：03-3546-5365

##### 学費

###### ■奨学金(給付・貸付)

☎日本学生支援機構：0570-666-301  
03-6743-6100

###### ■教育支援資金(貸付)

☎中央区社会福祉協議会：3206-0506

##### 保育園

###### ■区立保育園・こども園

☎中央区子育て支援課：03-3546-5344

###### ■私立保育園、認証保育所等

☎中央区保育課：03-3546-5681

###### ■保育料・給食費

☎中央区保育課：03-3546-5387

#### <企業・事業者のみなさまへの主な支援策>

##### 給付金等

###### ■持続化給付金

\* 前年同月比売上半減の場合等  
中小企業200万円、  
個人事業主100万円  
☎中小企業庁：0570-783183

###### ■東京都感染拡大防止協力金

\* 50万円支給  
(2店舗以上有する事業者は  
100万円支給)  
☎東京都感染拡大防止協力金  
相談センター：03-5388-0567

###### ■中小飲食事業者向け業種転換助成金

\* 新たにテイクアウト、宅配等  
を行う場合最大100万円助成  
(助成率：4/5)  
☎東京都中小企業振興公社  
03-5822-7232

##### 貸付

###### ■新型コロナウイルス感染症 特別貸付

\* 融資限度額：6,000万円  
(前年同期比で売上が5%以上  
減少の企業等)  
\* 条件：実質無利子、無担保  
☎日本政策金融公庫  
0120-154-505

###### ■マル経融資

\* 融資限度額：1,000万円  
(前年同期比で売上が5%以上  
減少の企業等)  
\* 条件：実質無利子、無担保  
☎日本政策金融公庫  
0120-154-505

###### ■中央区新型コロナウイルス感染症 対策緊急特別資金

\* 融資限度額：1,000万円  
(前年同期比で売上減少企業等)  
\* 条件：実質利率0.1%、  
信用保証料：全額補助  
☎中央区商工観光課  
03-3546-5330、5333

##### 保証

###### ■セーフティネット4号認定

\* 売上20%減少により  
上限2億8,000万円  
☎中央区商工観光課  
03-3546-5333

###### ■セーフティネット5号認定

\* 売上5%減少により  
上限2億8,000万円  
☎中央区商工観光課  
03-3546-5333

##### 税金(納税の猶予・減免)

###### ■特別区民税・都民税

☎中央区税務課  
03-3546-5270~5275

###### ■都税

☎中央都税事務所  
03-3553-2151

###### ■国税

☎国税局猶予相談センター  
03-6672-3503

##### 従業員の皆様を守る

###### ■雇用調整助成金 <1日8,330円まで>

\* 給与の最大100%まで支給  
☎ハローワーク助成金センター：0120-60-1999  
■小学校休業等対応助成金 <1日8,330円まで>  
\* 対象：小学校臨時休業等で保護者に有給  
休暇を取得させた事業主  
☎学校等休業助成金・支援等相談センター  
0120-60-3999

###### ■テレワーク(事業継続緊急対策)助成金

\* 対象：在宅勤務等を可能とする情報通信  
機器などの導入を行う企業  
\* 助成金：最大250万円、助成率10/10  
☎東京しごと財団：03-5211-2397

#### かみや俊宏のとりくみ

新型コロナウイルス感染症対策について、かみや俊宏は3月2日の本会議・一般質問での質疑や、自民党議員団の一員として、継続的な要望・提言をして参りました。

国に対しては中央区議会として、地方自治法第九十九条に基づく意見書を提出し、早急を実現すべきと考える9つの事項を要望しました。

今後も、①区内での感染状況に関する適切な情報開示、②感染防止に向けた区民のみなさま方への広報強化③PCR検査体制の充実、④影響を受けている事業者の皆様への経済対策、⑤保育園・子ども園・学童クラブなどの適切なサービスの確保・提供、⑥福祉・介護事業所等への支援、⑦ICTを活用した子どもたちの学習機会や安全な居場所の確保、⑧三密を避けるための周知、など新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組んでまいります。

みなさまからのご意見・ご要望をお待ちしております。お気軽にお問合わせください!

## 討議資料 - 3

# 中央区議会議員かみや俊宏 区議会レポートVOL.4 2020年初夏号

## 区民のみなさまへお伝えする「緊急事態宣言解除後」の生活 ～学校・保育園・いきいき館等の一部再開～ <6月1日現在>

新型コロナウイルスの緊急事態宣言は解除されましたが、多くの不自由をお感じだと存じます。これまで、かみや俊宏は、本会議での一般質問や自民党議員団として継続的な要望・提言を行いました。連休中には区民のみなさまに主な支援策をとりまとめた区議会レポート「コロナウイルス対策緊急特別号」をお届けしました。多くの貴重なご意見・ご要望をありがとうございました。みなさまのご要望は、区的に申し入れました。5月29日には中央区議会として地方自治法に基づき国へ提出した意見書にも反映いたしました。今般、中央区では子育て、教育、高齢者施設などの一部を再開しました。主なものをご案内いたします。

### 子育て支援

■認可保育所・認定こども園	■児童館	■子ども家庭支援センター
<b>6月1日 全園開所(自粛要請有)</b> 区立保育園・こども園 ☎区子育て支援課 3546-5344 私立保育園、認証保育所 ☎保育課 3546-5681 保育料・給食費 ☎保育課 3546-5387	<b>6月1日 全館開館(自粛要請有)</b> *あかちゃん天国は規模縮小 *学童クラブ自粛協力要請 *子育て相談は終了 ☎浜町児童館 3669-3386 ☎堀留児童館 3661-8937	<b>開館を継続</b> *あかちゃん天国は規模縮小 *子育て相談は終了 *一時預かり・トワイライトステイは6月末まで休止(状況により個別対応) ☎子ども家庭支援センター 3534-2103

### 教育施設

■区立学校	■区立幼稚園	■図書館
<b>6月1日 分散登校を開始</b> <b>6月22日 通常登校を開始予定</b> *夏休み:8月1日~23日(短縮) *土曜授業:原則、毎月2回実施 ☎教育委 指導主事 3546-5535	<b>6月1日 分散登校を開始</b> <b>6月22日 通常登校を開始予定</b> *夏休み:8月1日~23日(短縮) *入園式:6月5日午前 ☎教育委 指導主事 3546-5535	<b>6月1日から図書館サービスを一部再開</b> *閲覧テーブル、座席利用、 新聞、雑誌(最新号)閲覧などは利用不可 ☎日本橋図書館 3669-6207

### 高齢者施設

■いきいき館(敬老館)	■シニアセンター	■区民館・日本橋公会堂・銀座プロッサム
<b>6月1日から午前中のみ開館</b> *各講座、イベント、カラオケルーム、 入浴設備の使用は引き続き中止 ☎いきいき浜町 3669-3385 ☎いきいき桜川 3553-0030	<b>6月1日から 一部開館(9~17時)</b> *情報コーナーを再開 *セミナー室等貸切7月末まで中止 ☎シニアセンター 3531-7813	<b>7月31日まで引き続き休業</b> *期間は、国・東京都の指針等を 踏まえ、適宜見直しを行う予定 *施設掲示やホームページ等で公表予定

### スポーツ施設・運動場

■総合スポーツセンター	■浜町運動場・月島運動場
<b>7月31日まで引き続き休業</b> *期間は、国・東京都の指針等を踏まえ、 適宜見直しを行う予定 ☎総合スポーツセンター 3666-1501	<b>7月31日まで引き続き休場(スポーツ練習、団体利用等の休止)</b> *期間は、国・東京都の指針等を踏まえ、 適宜見直しを行う予定 <b>6月1日から7~17時まで開放</b> *運動場を通常開放するまでの間、 軽い運動や遊びができるよう開放 ☎スポーツ課 3546-5529

\*状況は変化しておりますので詳細は各問い合わせ先へご確認ください。  
 \*レポート不要の場合、お手数ですがご連絡頂けますと幸いです。区民の皆様との双方向のコミュニケーションを行い、皆様の声を区政に反映していきたいと考えています。区政やレポートに関するご意見・ご質問、お待ちしております。

## 議会報告 令和二年第一回 臨時会

### 1 意見書の提出 2 補正予算の成立 3 委員会構成の変更

## 1 政府へ意見書を提出! ~今後の区民生活に関する8項目の要望~

中央区議会は、5月29日、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、区民生活に対する経済的な支援などの対策を講じるため、**政府に対して、地方自治法第99条に基づき、金融支援の強化、学生への経済支援、治療薬の開発・医療体制・検査体制の整備、子育て世代への支援強化、公教育の早期回復に向けた具体的指針の明示、ICT環境整備、中長期的な予防・拡大防止対策を見据えた防災・環境分野への公共投資による雇用の創出など8項目を要望**しました。

## 2 令和二年度中央区補正予算 一般会計 175億6,978万8千円

中央区議会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、今後の区民生活に対する経済的な支援などを行うため、**第一回臨時会で一般会計175億6,978万8千円(4月補正(専決処分)と5月補正の合計額)を議決・承認**しました。主な内容は、特別定額給付金の支給に約171億6千万円、②子育て世帯への臨時特別給付金の支給に約1億3千万円、③住宅確保給付金の支給対象拡大に約1億円となっています。

## 3 中央区議会 福祉保健委員会・子ども子育て高齢者対策特別委員会の委員に! 自民党東京都連青年部 政策副委員長に!

本臨時会で、区議会の委員会構成等が新しくなり、かみや俊宏は、**新型コロナウイルス感染症対策等を審議する「福祉保健委員会」と「子ども子育て・高齢者対策特別委員会」**の所属となりました。共働きで保育園に通う子どもを育てる父として気づいたことや、祖父母と同居した経験を踏まえ、各委員会で活発な質疑を行ってまいります。また、**自民党東京都連青年部で政策副委員長**となりました。みなさまからいただくご意見をいかし、未来に希望が抱ける政策提言に尽力してまいります。



### かみやの思い

新型コロナウイルスで私の生活も変化しました。息子の通う保育園は休園となり妻はテレワークに。朝、駅前に立った後、保育園に送り、夜の地域活動の前に迎えに行く。事務所作業をして深夜、帰宅する。そんな生活は一変しました。

不要不急の外出を控え、みなさんからのご意見はオンラインでうかがいました。「幼稚園・小学校でのICTを利用したホームルーム」、「ハッピー買物券の申込・購入手続きの改善」、「ご商売の資金繰り」、「乳幼児3・4か月検診中止への対応」、「PCR検査センターの早期設置」をはじめとする様々なご意見を行政に伝えてきました。改善されたものもあれば、叶っていないものもあります。いずれにしても、わたしたちはこれからの新しい社会について考える必要があります。

しかし、政治・行政は変化に対応できていないと感じます。「歴史のうねりにさしかかっている今、官僚の継続性・一貫性ではなく新しい発想力・先見性が求められる」。東日本大震災を経験した後の2012年、当時の石原慎太郎都知事は年頭挨拶でこう語りました。コロナ禍を経て、変化は加速するでしょう。地域の伝統を活かしつつ、新しい発想力・先見性をもって活動していきます。

## 討議資料 - 4

# 中央区議会議員かみや俊宏 区議会レポートVOL.5 2020年秋号

### 「かみや俊宏デジタル区政報告会」2020年11月7日(土)17:00~配信開始

2020年11月7日(土)17:00から東京シティアターミナル・1階ホールで開催を予定していた「第二回・かみや俊宏区政報告会」は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、開催を中止させて頂くこととなりました。代わりに、デジタル区政報告会(ゲスト・平沢勝栄復興大臣)として同日・同時刻より、区政への取組等を動画で配信させていただきます。事前申し込み不要ですので、ぜひお気軽にご覧ください。

◆配信開始日時

2020年11月7日(土) 17:00~  
(約30~40分程度)

◆配信アドレス (HPからご覧頂けます。)

<https://kamiya-toshihiro.com/>



### コロナ禍でのかみやの思い

今年の夏は、地域の夏祭りや行事が中止となる中、所属する東京青年会議所・中央区委員会が主催したオンライン盆踊り大会「Ooedo Happy Festival」にメンバーの一員として携わらせて頂きました。メイン企画の盆踊りの動画投稿は100件を超え、商店街の皆様にも取材・撮影のご協力を頂き、中央区内のケーブルテレビでの放映を通じて「お家でつながる盆踊り大会」を開催することができました。政府の「Go To キャンペーン」により新しい日常が始まりつつありますが、これからも地域の伝統を大切にしながら、新しい取組に挑戦していきたいと思っております。



私も子どもと一緒に  
踊って投稿しました。

### 地域の声を行政へ届けます!

#### ① 青信号の時間が長くなりました!

「清洲橋通り沿い、久松小学校入口の青信号の時間が短い」というご意見・ご要望を伺い、数秒ですが、青の時間が延長されました。お子様をお連れの方や高齢者の方から「安心して渡れるようになった」とのお声を頂きました。

#### ② 道路に散乱するゴミをきれいに!

水天宮前駅(箱崎側)で朝の街頭活動をしていると、「車道にまでゴミが散乱している」とのことで、区の清掃事務所に連絡し、迅速な対応を行って頂きました。

#### ③ 認可外保育所への支援拡充を!

福祉保健委員会で、認可外保育所への支援拡充を要望し、区から「国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援金を活用し、無認可保育施設も新たに対象とする方向で、支援の拡充を図ってほしい」との旨の答弁を受けました。

①②③をはじめ、皆様から頂いた様々な声を日々行政に届けています。お気づきの点があれば、お気軽にご連絡、お声かけください!

\*レポート不要の場合、お手数ですが、ご連絡頂けると幸いです。

\*区民の皆様との双方向のコミュニケーションを行い、皆様の声を区政に反映していきたいと考え、街頭活動を継続しています。

朝・晩の水天宮前、人形町、浜町駅前等での活動に加え、初当選の日である毎月21日(※)にも日本橋地域のスーパー前・交差点などで街頭活動を行っています。(※前後する場合があります。)区政やレポートに関するご意見・ご質問をお待ちしております。

## 議会報告 令和二年 第三回定例会 9月24日(木) かみや俊宏の一般質問(概要)

### <コロナ禍の行財政運営について>

#### Q1 中長期的な財政展望を問う

1986年にノーベル経済学賞を受賞したジェームズ・ブキャナンは、政治家や官僚が公共事業を恣意的に行うことができる「裁量的財政政策」を批判し、権力者の行動を制限するルールの必要性を主張しました。

地方自治法は予算、財政についてルールを定め、特に予算に議会の議決を求め、行政の予算執行に対し、制度的な担保がとられていると考えます。

中央区では人口の増加に伴い増大かつ多様化する行政需要への対応に加え、新型コロナウイルス感染症、それらが及ぼす歳入への影響などに十分留意しなければならないことから、**財政の役割・機能、本区の置かれた状況、近年の予算編成状況等を踏まえ、中長期的な財政運営方針について、想定される課題、今後の方向性を含めた基本的な見解を問いました。**

#### Q2 行政運営での Society5.0 の実現を問う

新内閣はデジタル庁の創設を検討し、内閣府には「日本のIT化の遅れは、テクノロジーよりも構造の問題である。」との見解もあり、**行政のデジタル化は加速していく**と考えます。

人事院は書類の押印を見直し、給与簿、残業命令簿など5つの書類で押印を不要とし、熊本県荒尾市ではICTを活用した「業務自動化への取組」を進めています。ふるさと納税業務を対象とし、納税者への証明書の印刷、封筒に入れる手作業部分も自動化し、本年度は手書きの文字も高い精度で読み取れるAI-OCRを活用し、業務時間の削減を見込んでいます。

本区でも、チャットボットサービスなどの新たな取組を開始していることから、**AIを含む新しい情報技術を活用し、区の行政運営をより一層効率化させるとともに、区民サービスの向上を実現すべきと考え、区の基本的見解と方向性を問いました。**

#### Q3 新たな行財政運営の展開を問う

区行政は令和3年度予算編成方針において「強固な財政基盤の重要性、新技術の活用による効率的な行政運営の重要性」の認識を示しています。また、**行政に期待される役割は年々増大しており、「イングリメンタリズム」という言葉に表されるように行政の組織、活動は漸増する傾向があることから、効率的な行財政運営を更に徹底する取組を三つ提案させて頂きました。**

1つ目の提案は、多様な財源の確保について4つの方策(①税の使われ方を更に深く検証すべき、②執行状況を精査し、事業の減額補正による財源確保が必要、③財源不足を穴埋めする「減収補てん債」の活用を検討すべき、④「特別区交付金」について本区独自の行政需要が適切に反映されるようこれまで以上に東京都に働きかけを行うべき)を提言しました。

2つ目の提案は、最新技術の活用です。行政運営の業務効率化、区民サービス向上の観点から、トライアル・実証実験などを通じて、AIなど最新技術を活用した取組を積極的に実施すべきと提案しました。

3つ目の提案は、行政計画の不断の見直しです。コロナ禍を大きな社会経済情勢の変化と捉え、本区の行政計画である基本計画2018の見直しについて見解を問いました。

### <新たな日常における経済対策・産業政策を問う>

#### Q4 経済対策の充実を問う

過去の景気悪化を振り返ると、1929年のアメリカの株式市場大暴落に端を発した世界大恐慌が有名です。この時、アメリカ政府は「市場への介入、経済政策は限定的に留める伝統的な古典派経済学の考え方」から、「市場に積極的に関与する考え方」と政策の転換を行い、ニューディール政策といわれる大胆な経済対策を実施しました。

この半年間、国や都は様々な財政出動を伴う施策を講じ、本区も利子補給、保証料の全額補助による融資メニューの創設、プレミア率・金額を大幅に拡充した買物券の発行など、独自の経済対策を講じてきました。しかし、**経済センサスによれば、区内の事業所数は、3万5,745事業所と23区2位であり、卸売・小売業は1万781事業所で23区1位、宿泊・飲食業は5,414事業所で23区3位であることから、中央区の特色である商業を維持・発展させることが重要であると考えます。また、定性的ではありますが、日々、街頭やオンラインなど様々な機会を通じて区民の皆様からご不便・ご不安をお感じとの声も聞かせて頂いております。**

**そこで、先に提案したような財政基盤の強化、行政運営のより一層の効率化を行った上で、「中央区版・令和のニューディール政策」と言えるような、更なる施策の充実・更なる支援体制の強化を実施すべきと提言しました。**

#### Q5 戦略的分野への投資等による「稼ぐ力」の育成を問う

経済対策を強化するためには、成長により歳入を増やしていくことも重要であり、**OECD・経済協力開発機構の予測によれば、本年の日本の経済成長率は▲5.8%と予測され、感染拡大防止と経済活動の両立は区政に課された重要な使命と考えます。**森記念財団の世界都市ランキングで東京は、ロンドン、ニューヨークに次ぐ3位ですが、MICEと呼ばれる国際会議の誘致でシンガポールや香港などアジア他都市と熾烈な争いをするなど、都市間競争は激化しています。

これまで、国や都は、都市計画法、エリアマネジメントに係る道路法、住宅容積率の特例など、規制緩和を通じ競争力を強化する「国家戦略特区」の取組を本区では日本橋地域を中心に推進してきました。**東京の中心である本区だからこそできる、国や都との連携や提案を積極的に行い、「稼ぐ力」を高めることが重要**と考え、見解を問いました。

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う本会議の傍聴自粛要請に伴い、議場内での写真撮影を行っておりません。

\*質問の詳細、本会議のインターネット中継は、かみや俊宏HPからご覧頂けますと幸いです。